

組織制御学研究室

日頃より多くのご支援と励ましを賜り、心より御礼申し上げます。組織制御学研究室の近況をご報告いたします。令和8年4月には、本研究室のOBである金根佑氏が助教として着任いたしました。また同月に学部4年生3名が新たに配属されました。本年度は、大野宗一教授、金根佑助教の2名のスタッフに加え、修士課程学生3名、学部4年生4名の計9名体制で活動しております。少人数ではありますが、その分一人ひとりが主体的に研究に取り組み、密な連携のもと充実した研究室運営を行っております。

本研究室では、金属材料の組織制御・予測を対象とした計算材料科学の発展と応用に取り組むとともに、データ科学・機械学習を活用した研究も推進しています。近年は、フェーズフィールド法による組織シミュレーションと機械学習を融合し、顕微鏡組織から固液界面エネルギーやその異方性といった界面物性値を推定する新しいアプローチにも取り組んでいます。最先端の解析に対応するため計算機環境の整備を継続しており、豊富な計算資源を活用して新たな視点から材料現象の理解を深めてまいります。本年度も積極的に学会発表および論文発表を行う予定です。

卒業生・修了生の皆様におかれましては、札幌にお越しの際にはぜひ研究室にお立ち寄りください。研究室一同、心よりお待ちしております。研究室ホームページ (<https://www.eng.hokudai.ac.jp/labo/LMC/>) も今後は内容の充実に努めてまいりますので、ご覧いただけますと幸いです。